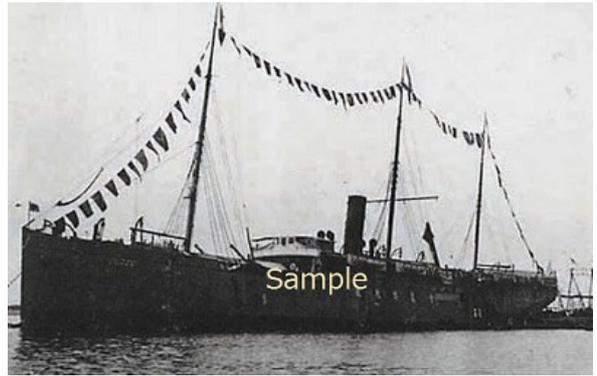


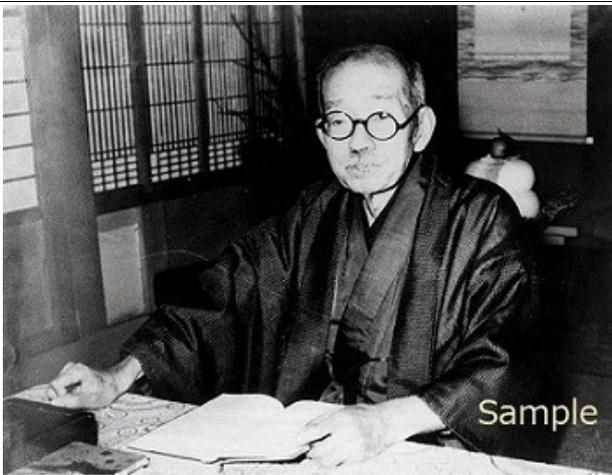
◀ 写真見本 ▶



1900(明治 33)年：オランダより輸入されたじょれん式浚渫船「市松丸」



1906(明治 39)年：巡航博覧会船「ろせった丸」入港



1907(明治 40)年：名古屋港開港（写真は開港から40年にわたり港の発展に尽力した初代専任港務所長の奥田助七郎氏）



1908(明治 41)年：木材船初入港（日本郵船「東部丸」）



1937(昭和 12)年頃：昭和 11 年に完成した中央ふ頭と外国貿易用の上屋



1955(昭和 30)年前後：中央ふ頭とひき船「竹千代丸」



1959(昭和 34)年：当時問題となっていた名古屋港の船混み



1959(昭和 34)年：戦後名古屋港の急成長を支え、新しいシンボルとして活躍した稲永ふ頭



1959(昭和 34)年頃：みなと祭総踊り



1959(昭和 34)年：伊勢湾台風襲来



1960(昭和 35)年：拡張工事が進められる 9 号地 (現潮見ふ頭)



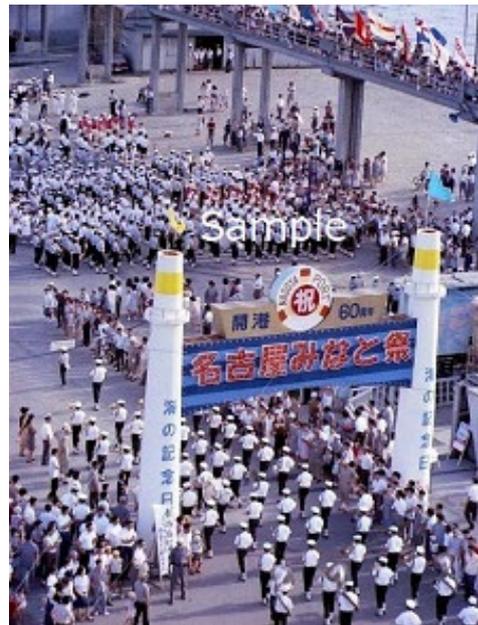
1962(昭和 37)年：自動車の積み込み



1962(昭和 37)年：綿花の荷役風景



1962(昭和 37)年：木材荷役



1967(昭和 42)年：開港 60 周年の祭塔と音楽隊パレード



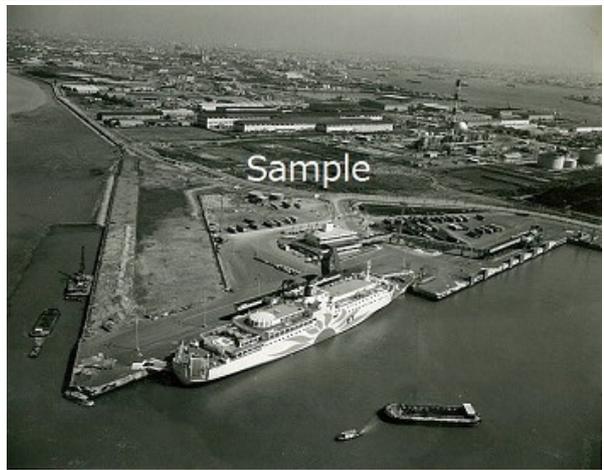
1968(昭和 43)年：フルコンテナ船「箱根丸」名古屋港初入港



1970(昭和 45)年：名古屋コンテナ埠頭(株)スタート
(写真は、昭和 48 年撮影)



1971(昭和 46)年：埋立てが進められる南部・西部



1972(昭和 47)年：フェリーふ頭使用開始



1973(昭和 48)年：整備が進む金城ふ頭



1974(昭和 49)年：木材輸入がピークの頃の西部木材港



1975(昭和 50)年：伊勢湾シーバース完成 (写真は昭和 59 年撮影)



1977(昭和 52)年：中央ふ頭と東ふ頭の間を埋め立てる前の 2 号地



1982(昭和 57)年：欧州航路の開設に合わせ、その第 1 船として「ネドロイド・デルフト号」入港



1983(昭和 58)年：建設が進む名古屋港ポートビルと客船「オイローパ」



1983(昭和 58)年：昭和 56 年に埋立てが完成し、ガーデンふ頭臨港緑園が一部オープン(写真は昭和 59 年撮影)



1985(昭和 60)年：名港西大橋開通



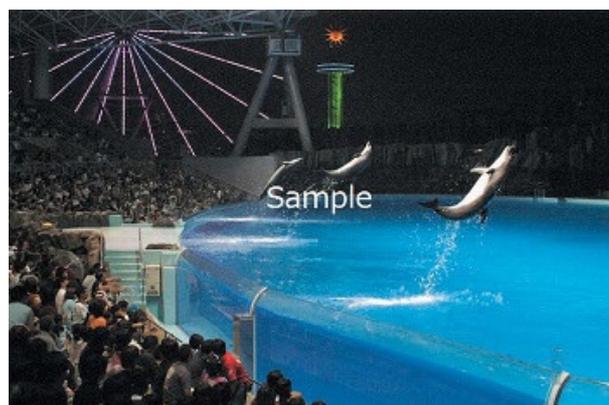
1989(平成 1)年：当時活躍していた遊覧船「金鯨（きんこ）1号」と客船「ふじ丸」



1998(平成 10)年：名港三大橋（名港トリトン）開通



1999(平成 11)年：「クイーンエリザベス 2 世号」金城ふ頭に接岸



2001(平成 13)年：名古屋港水族館北館オープン(写真はナイトアクアリウム)



2004(平成 16)年：あおなみ線開業



2004(平成 16)年：新舞子マリンパーク内に風力発電施設完成



2007(平成 19)年：名古屋港開港 100 周年（写真は記念式典の様子）



2007(平成 19)年：帆船「日本丸」と「海王丸」の入港